

- 2面 がん検診受診の流れ
国民健康保険証の一斉更新
- 5面 平成29年7月5日からの大雨災害義援金にご協力を
- 8面 新宿クリエイターズ・フェスタ2017



しんじゅくコール

☎03(3209)9999 ☎03(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎03(3209)1111
ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせ・申し込みをご希望の際は、しんじゅくコール☎03(3209)9900をご利用ください。

必ず受けよう がん検診

検診は未来の自分への贈りものです

がんは
早く発見されれば
治る病気です

自分のために
大切な人のために
受診する勇気を



受診期間 平成30年3月31日まで
胃がん検診の胃内視鏡検査は平成30年1月31日まで

受診場所 区の指定医療機関
(「健康診査・がん検診のご案内」に記載)

日本人の死因第1位の「がん」。約2人に1人が「がん」にかかる可能性があると言われ、新宿区でも毎年700人を超える方が「がん」で亡くなっています。「症状が出てから病院に行けばいい」「がんと診断されるのが怖いから」と、検診を受けずにいると取り返しのつかないことになりかねません。がん検診は症状のない方を対象にがんを早期に発見し、早期に治療することにより、がんによる死亡率を減らすことを目的としています。早期に治療することができれば、身体への負担や治療費を軽減することができます。ご自身のため、愛する家族のためにもがん検診を受けましょう。
【問合せ】健康づくり課健診係(第2分庁舎分館1階)☎(5273)4207・☎(5273)3930へ。

がんにならない もしなっても がんを負けないために **今できること**

生活習慣を改善することで、がんになるリスクは減らすことができます。がんにならないように、また、もしもがんになってもできるだけ慌てずに対応できるよう、生活習慣を見直してみませんか。

- たばこを吸わない
- 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- お酒はほどほどに
- バランスのとれた食生活を
- 塩辛い食品は控えめに
- 野菜や果物が不足しないように
- 適度な運動を
- 適切な体重維持を
- ウイルスや細菌の感染予防と治療(※1)
- 定期的ながん検診の受診を
- 身体の異常に気が付いたら、すぐに受診を
- 正しいがん情報でがんを知ろう(※2)

※1…詳しくは、がん研究振興財団ホームページ「感染とがん」(<http://www.fpcr.or.jp/pamphlet.html>)をご覧ください。
※2…国立がん研究センターのホームページ (<http://www.ncc.go.jp/jp/>)ではがんの情報を提供しています。

定期的な
受診が
大事な
わけ

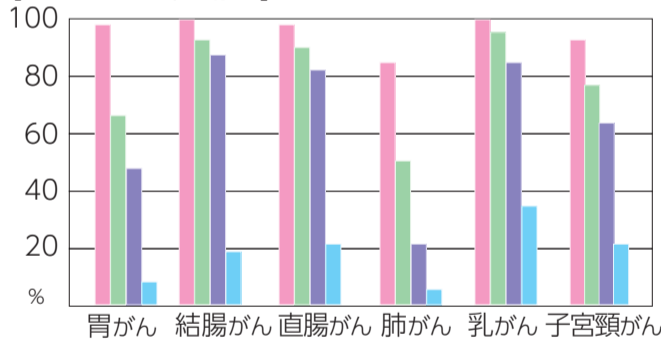
がんは早期発見・早期治療が大切です

症状がなくてもがん検診を受けましょう



早期発見・早期治療することで、がんは治る病気です。下グラフは主ながんの5年生存率(がんと診断されてから5年後に生存している人の割合)を表しています。早期に発見できた場合(1期)とがんが進行して発見された場合(4期)では、生存率に差があることが分かります。

【主ながんの5年生存率】



- 1期:がんが発生した部位から広がっていない
 - 2期:がんが少し広がっているが、リンパ節に転移はしていない
 - 3期:隣接部位やリンパ節にがんが広がっているが、遠隔転移はしていない
 - 4期:がんが遠隔へ転移している
- ※がんの種類によって進行度は異なります。

出典:がん研究振興財団「がんの統計'16」

がん検診の種類と内容

区内在住の方を対象に、区の指定医療機関で実施しています。医療機関により受けられる検診の種類が異なります。詳しくは、検診票と一緒にお渡しする「健康診査・がん検診のご案内」の「医療機関一覧」でご確認いただくか、健康づくり課健診係へお問い合わせください。

● 検診票の送付
26年度以降に区の健康診査・がん検診を受診した方で、▶75歳以上の方には4月に、▶16歳～74歳の方には5月に検診票をお送りしています。お手元がない方は、健康づくり課健診係に請求してください。

子宮頸がん検診

【対象】20歳以上で偶数年齢の女性(平成10年3月31日までに生まれた方)★
【内容・費用】頸部細胞診…900円

乳がん検診

【対象】40歳以上で偶数年齢の女性(昭和53年3月31日までに生まれた方)★
【内容・費用】マンモグラフィ…800円

★子宮頸がん検診・乳がん検診は、奇数年齢で28年度に検診を受けていない方も受診できます。

大腸がん検診

【対象】40歳以上(昭和53年3月31日までに生まれた方)
【内容・費用】便潜血検査…600円

肺がん検診

【対象】40歳以上(昭和53年3月31日までに生まれた方)
【内容・費用】▶①胸部エックス線検査…900円、▶②胸部エックス線検査と喀痰細胞診…1,200円
※②胸部エックス線検査と喀痰細胞診は、50歳以上で、1日の喫煙本数×喫煙年数が600以上の方が対象です。

胃がん検診

【対象】50歳以上(昭和43年3月31日までに生まれた方)
【内容・費用】▶①胃内視鏡検査…2,000円、▶②胃部エックス線検査…1,900円
※①②いずれかを選択
※②の胃部エックス線検査は40歳～49歳の方も受診できます。

前立腺がん検診

【対象】50歳以上の男性(昭和43年3月31日までに生まれた方)
【内容・費用】PSA検査(血中のPSA値を調べる検査)…200円

胃がん検診票が届いていない方へ

29年度から、胃がんの検診が原則として2年に1度になりました(ただし、胃部エックス線検査は当面の間、毎年受診できます)。

区では、50歳以上で、30年3月31日時点で偶数年齢の方に「胃がん検診票」をお送りしています。

※今回胃がん検診票が届いていない方でも、希望する方は受診できますので、健康づくり課健診係にお問い合わせください。検診票をお送りします。

2面で受診の流れをご案内しています